2018 年度 事業報告

2018 年度は、前年度に引き続き日本ジオパークネットワークに加盟申請を行なった。書類審査及び5月のプレゼンテーションの後、7月に現地審査が行われたが、9月の日本ジオパーク委員会で認定見送りとなった。審査結果報告書では、研究者との連携が不十分であること、ジオツーリズムの推進が不十分であることなどが指摘された。

11月には現地審査員2名を招き、審査結果報告会を、3月には放送大学高知学習センターと共催で、日本ジオパーク委員会の中田委員長を招き、公開討論会を行なうなど、認定見送りを踏まえ、改めてジオパークをする目的を明らかにし、研究者と連携し、わかりやすいテーマ案づくりを行なった。

ジオツーリズムについては、ジオガイドの新規養成講座を行なうとともに、既存ガイドのスキルアップや商品化に向け、アドバイザーを招き、研修やモニターツアーを行なった。

1. JGN (日本ジオパークネットワーク) 関係

1-1 J G N 加盟申請

4月17日に日本ジオパーク委員会に申請書を提出し、5月19日に公開プレゼンテーションを行なった。 同日行なわれた日本ジオパーク委員会による一次審査を通過し、7月11日から13日にかけて現地審査 が行われたが、9月22日の日本ジオパーク委員会において、土佐清水ジオパーク構想の新規加盟について は見送りが決定された。

| 日にち | 内容 |
|----------|-------------------------------|
| 4/17(火) | 新規加盟申請書提出 |
| 5/19 (土) | 新規加盟公開プレゼンテーション |
| | 一次審査通過、現地審査の実施が決定 |
| 7/11(水)- | 現地審査 |
| 13 (木) | 現地審査員(柴田氏、中川氏、長谷川氏)による現地審査を実施 |
| 9/20 (木) | 日本ジオパーク委員会により土佐清水の新規加盟が見送られる |



1-2 JGN全国大会参加

10月6日から7日に行われた第9回日本ジオパーク全国大会アポイ岳(北海道様似町)大会に参加。協議会会員・ジオガイドら総勢13名が参加し、他地域との交流・情報交換や開催地のジオツアーを体験した。ポスターセッションでは、ジオガイドと専門員が中心にポスター発表を行なった。

1-3 JGN活動への参加

当地域の取り組みのPR及び他地域との情報交換、ネットワーク構築のため、JGNが開催する会議、研修会等に参加した。





| 日にち | 場所 | 内容 | 参加者 |
|----------|--------------|------------------|-------------|
| 5/18 | 東京都内 | ジオパーク初任者研修 | 事務局 2 名 |
| 5/19 | 幕張メッセ | 新規認定プレゼンテーション | 協議会、ガイド、事務局 |
| 5/25 | 東京都内 | J G N通常総会 | 会長 |
| 7/30-31 | 東京都内 | J G N事務局長会議 | 事務局長 |
| 10/5-8 | アポイ岳 G P | 全国大会 | 協議会、ガイド、事務局 |
| 11/15-16 | ふくい勝山恐竜渓谷G P | 全国研修会 | 事務局 1 名 |
| 1/28-31 | Mine 秋吉台G P | 中四国ブロック研修会、萩GP視察 | 事務局 2 名 |
| 3/16-18 | 南紀熊野G P | 南紀熊野ジオフェス | ガイド3名、事務局 |

2. ツーリズム

2-1 ジオガイド養成

11 月から 1 月にかけ、新規ジオガイドの養成講座を開講、7 名を新たにジオガイドに認定した。ジオガイド認定後は、企画したガイドツアーをもとにツアーの実践を行なうとともに、ジオガイドの会と連携し、スキルアップに努めている。

| 日にち | 内容 | 講師 |
|-----------|-----------------------|------------------|
| 10/19(金) | ジオガイド養成講座イベント 体験ジオツアー | ジオガイド |
| | ジオガイド養成講座イベント 講演会 | 室戸市観光ガイドの会 会長 |
| | | 谷口氏 |
| 11/8 (木) | 今日からはじめるジオパーク | ジオパーク専門員佐藤×今井 |
| 11/13(火) | ジオストーリーづくり体験ワークショップ | NPO 法人桜島ミュージアム 福 |
| | | 島氏 |
| 11/22 (木) | インタープリテーション講座 | (一社)をかしや 菊間氏 |
| | ~知識を伝えるから感動が伝わるへ~ | |
| 11/25(日) | 足摺・竜串だけじゃない土佐清水の見所 | ジオパーク専門員佐藤×今井 |
| 12/5 (水) | 室戸ユネスコ世界ジオパークジオツアー体験 | 室戸市観光ガイドの会 |
| 12/9(日) | 足摺の不思議、マグマの不思議 | 吉倉顧問 |
| 12/22 (土) | 地層の縞々と化石になった生き物の暮らし | 奈良顧問 |
| 1/23 (木) | ガイドプログラムをつくろう | 事務局 |

2-2 ジオツアー商品化

2020 年 3 月の竜串ビジターセンターオープンに向けてジオツアー商品化に向け、アドバイザーを招いた勉強会やフィールドワーク、先進地での視察・研修やモニターツアーを実施した。

| 日にち | 内容 | |
|----------|---|--|
| 11/5-6 | アドバイザーとの意見交換、フィールドワーク | |
| 11/28-30 | 環境省人材育成事業集合研修(ガイドの会、環境省、事務局) | |
| 12/4 | 集合研修報告会 | |
| 12/13 | ツアーコンペ | |
| 1/28-31 | 三重県鳥羽市海島遊民くらぶ視察・研修 | |
| | ガイド4名、事務局1名参加 | |
| 3/1-2 | 3/1 市街地つまみ食いウォーキングツアー作成に向けたフィールドワーク | |
| | 3/2 モニターツアー「ギョギョッと探検ジオツアー」 | |
| | 参加者 5 名、ジオガイド 5 名、釣りサポーター2 名、アドバイザー、環境省、県、事 | |
| | 務局 2 名 | |

2-3 竜串観光クラスターとの連携

竜串海洋観光クラスター協議会(以下「クラスター協議会」)が開催するワークショップへの参加やクラスター協議会と当ジオパーク協議会共催による勉強会の開催、年度末のクラスター協議会において持続可能な観光のための人材育成の推進を確認するなど、持続可能な観光地域づくりをめざした取組みを行った。

| 日にち | 内容 |
|-------------|--|
| 10/16、23、30 | 竜串海洋観光クラスター協議会(ワークショップ) |
| 12/21 | 竜串海洋観光クラスター協議会(ワークショップのまとめ、4 つのプロジェクト確認) |
| 3/1 | 観光地域づくりのための勉強会 |
| | 時間 15:45-18:00 市役所第1会議室 参加者30名 |
| | 講師 江﨑貴久 有限会社オズ代表取締役 |
| 3/26 | 竜串海洋観光クラスター協議会 |

2-4 サイト解説板整備計画

土佐清水ジオパーク構想では、ジオサイト 20 ヵ所、自然サイト 4 ヵ所、文化サイト 2 ヵ所の計 26 ヵ所のサイトを設定しており、これら各サイトの学術的価値のほか、教育的および観光的な利用について、正確でわかりやすくかつ利便性の高い情報提供を図る解説板整備のための計画を策定した。

2-5 イベント連携ジオツアー

市内で行なわれる観光イベント等で、認定ジオガイドによるツアーを実施し、ジオパークの周知・啓発を行なった。

| 日付 | 内容 | 参加者数 |
|----------|----------------------------|------|
| 12/1 (土) | 産業祭 市街地まちあるきツアー「人と魚の集まるまち」 | 10 |
| 12/2 (日) | | 8 |
| 2/17 (日) | 足摺椿まつり「なぜ足摺岬に椿が群生しているのか」 | 14 |
| 3/7(日) | 竜串奇岩フェス「竜串タイムスリップツアー」 | 7 |

3. 教育·研究活動

3-1 研究助成

土佐清水ジオパーク構想エリアにおける調査及び研究活動を支援し、ジオパーク活動の活性化及び学術資料の蓄積を図ることを目的として、土佐清水ジオパーク構想エリアを対象にした調査・研究に対して助成金を交付した。

| 対象者 | 研究テーマ |
|--------------------|----------------------------|
| 高知工業高等専門学校ソーシャルデザイ | 将来の南海トラフ巨大地震を見据えた土佐清水における地 |
| ン工学科 准教授 池田 雄一 | 震建物被害に関する調査研究 |
| 高知工業高等専門学校ソーシャルデザイ | 土佐清水八景・三十六景・八十八か所の選定とそのプレゼ |
| ン工学科 准教授 三橋 修 | ンテーションからスタートする観光・地域づくり |
| 高知大学総合研究センター海洋生物研 | 四万十海底における栄養塩供給と基礎生産および動植物 |
| 究教育施設 准教授 齋藤 知巳 | プランクトンの分布に関する研究 |
| 東京経済大学現代法学部教授 カレイ | 土佐清水ジオパークにおける外国人観光客誘致に関する調 |
| ラ松崎 順子 | 查 |
| 筑波大学生命環境科学研究科地球科 | 高知県土佐清水市における津波浸水履歴の解明 |
| 学専攻 嶋田 侑眞 | |

3-2 学校教育

学校教育では、市内小中学校における「総合的な学習の時間」を活用した座学や現地学習を主として継続的に実施している。環境省や地元事業者、三崎小学校と連携する環境学習のほか、市外からの依頼 (小筑紫小学校)にはジオガイドと専門員が協力して対応した。

| 日にち | 場所 | 関係者 | 内容 | 実績 |
|-----------|--------------|-------------------|------------------|----|
| 7/18 (水) | 竜串海岸 | 清水小 | 清水小学校ジオ学習 | 42 |
| 8/8 (水) | 見残し海岸 | 理科部会 | 理科部会現地学習 | 7 |
| 8/21 (火) | 海洋館 | 三崎小、下川口小、足 摺岬小 | 合同ジオパーク学習 | 23 |
| 9/19 (水) | 清水中 | 清水中 | 清水中学校 2 年生総合学習 | 75 |
| 10/22(月) | 三崎小 | 環境省、三崎小 | 三崎小環境学習 | 12 |
| 11/9(金) | 唐人駄場、 白皇山 | 足摺岬小 | 足摺岬小学校現地学習 | 24 |
| 11/15 (木) | 松崎、竜串 海岸 | 小筑紫小、ジオガイド | 小筑紫小地層の学習 | 27 |
| 12/6(木) | 三崎小 | 三崎小、下川口小 | 三崎小、下川口小合同ジオ学習 | 28 |
| 12/18 (火) | 三崎小 | 環境省、三崎小 | 三崎小環境学習 | 12 |
| 12/19 (水) | 三崎小、現 地 | 環境省、三崎小 | ガイド体験、原稿づくり | 12 |
| 2/4(月) | 竜串 | 環境省、三崎小 | 三崎小ガイド学習リハーサル | 12 |
| 2/12(火) | 三崎小 | 環境省、三崎小 | 三崎小ジオ学習、グラスボート体験 | 4 |
| 2/18(月) | 竜串 | 環境省、三崎小 | 三崎小ガイド学習(本番) | 30 |

3-3 社会教育

専門員によるフィールドワークや、小学生を対象にしたワークショップや自由研究の支援を実施したほか、ジオパーク推進室前に展示コーナーを設置するなど、ジオパークや科学に親しむ機会づくりを行なった。

| 日にち | 場所 | 内容 | 実績 |
|-----------|------------|-----------------------------|----|
| 4/27(金) | 公民館 | せんもんいんとまなぼう(レプリカづくり) | 13 |
| 5/11 (土) | 市民図書館 | いきもの探偵~犯人はだれだ?~ | 20 |
| 5/28(月) | 公民館 | せんもんいんといっしょ | 12 |
| 6/20 (水) | 竜串ふれあいセンター | 竜串デイサービス | 23 |
| 6/25(月) | 足摺岬区長場 | せんもんいんといっしょ | 14 |
| 7/28 (土) | 市民図書館 | 夏休み自由研究バーチャルジオツアートレジャーマップづく | 20 |
| | | Ŋ | |
| 7/30(月) | 竜串ふれあいセンター | せんもんいんといっしょ | 30 |
| 8/31(月) | 中央公民館 | せんもんいんといっしょ | 12 |
| 10/1(月) | 下ノ加江センター | せんもんいんといっしょ | 10 |
| 10/13 (土) | 下ノ加江 | せんもんいんとあるこう | 14 |
| 10/29(月) | 旧下川口保育園 | せんもんいんといっしょ | 12 |
| 11/27(火) | 旧下川口保育園 | せんもんいんといっしょ | 12 |
| 12/17(月) | 下川口市民センター | せんもんいんといっしょ | 11 |

3-4 講演会

11 月には現地審査員 2 名を講師に招き、認定見送りの理由や内容を地域住民とともに考え共有し、今後の活動に活かすための審査結果報告会を開催した。また、3 月には放送大学高知学習センターと共催で、日本ジオパーク委員会の中田委員長を招き、公開討論会を行なうなど、改めてジオパークの理念や目的、新たなテーマ案を明らかにし、ジオパーク活動の普及啓発に努めた。

| 日付 | 場所 | · 内容 | 実績 |
|-----------|-------|--|----|
| 11/10 (土) | 中央公民館 | 審査結果報告会「これからをいっしょに考える」 講師:中川和之氏、長谷川修一氏 | 51 |
| 11/14 (水) | 中央公民館 | ジオパーク講演会「清水と地球の未来を考えよう」 講師:福島大輔氏 | 82 |
| 3/9 (土) | 中央公民館 | 公開討論会「私がつくる!土佐清水ジオパーク」 第1部基調講演 講師:中田節也氏 第2部パネルディスカッション | 63 |

4. 会議

4-1 推進協議会会議

4月に定期総会を開催し、平成30年度事業計画および収支予算、ならびにJGN新規加盟申請書の承認を行った。また、一次審査の通過後および審査結果公表後には、臨時総会を開催し、結果内容と今後の方向性を共有した。また、3月19日の臨時総会において、次期申請については2020年度をめざすことの確認を図った。

| 日にち | 会議 | 内容 |
|---------|------|---------------------|
| 4/6 (金) | 定期総会 | 平成 30 年度計画、申請について |
| 5/31(木) | 役員会 | 一次審査通過報告、現地審査に向けて |
| 6/8 (金) | 臨時総会 | 一次審査通過報告、現地審査に向けて |
| 9/21(金) | 役員会 | 平成 29 年度事業報告、審査結果報告 |
| 10/1(月) | 臨時総会 | 平成 29 年度事業報告、審査結果報告 |
| 11/9(金) | 勉強会 | 審査結果に関する勉強会(中川氏) |
| 2/19(火) | 役員会 | 進捗状況について、次期申請について |
| 3/19(火) | 役員会 | 臨時総会提出議事の承認について |
| 3/19(火) | 臨時総会 | 平成 31 年度計画、申請について |

4-2 総力戦会議

一次審査の通過後、現地審査に向けて、協議会や関係者と連携体制を構築するため、総力戦会議を設置し、会議および模擬現地審査を行なった。

| 日にち | 内容 |
|----------|--------------------------|
| 6/8 (金) | 現地審査に向けた関係者との協議 |
| 6/14 (木) | 土佐清水ジオパーク構想のテーマなどの共有について |
| 6/21 (木) | 室戸GP中村専門員による講義 |
| 6/28(金) | 見送り理由等の再確認、現地審査行程、内容の確認 |
| 7/10 (火) | 模擬現地審査 |